

ものわりの悪い楽道家なら大いに結構
PTA会長 三好 真一



PTA活動も3年目を迎えました。我が子の日常にふと自分の高校時代を重ね合わせ、思いを馳せるのは楽しいものです。時代はうんと古くなりますが、司馬遼太郎は「坂の上の雲」のあとがきに、明治を「ながい日本歴史のなかで特異」と評しています。「社会のどういう階層の、どういう家の子でも、ある一定の資格をとるために必要な記憶力と根気さえあれば、博士にも、官吏にも、教師にも、軍人にも、成り得た」からです。

あいにく「平成」はそうではありません。世の中は平等とは言い難く、なりたい職業に就けないことを子ども達の方が分かっていたりします。心配なのは、子ども達のものわかりが良すぎる点です。社会的成功を早くから諦め、夢を叶えるための努力を冷笑する風潮です。

「のぼってゆく坂の上の青い天にもし一朵(いちだ)の白い雲がかがやいとすれば、それのみ見つめて坂をのぼってゆくであろう」。

有名な一節も出てくるあとがきの中で、司馬は明治の先人達を「楽観的」「楽道家」と5回にわたって表現しています。それほど長くない文章の中で5回もです。

一般的に「楽観的」や「楽道家」は褒め言葉ではありません。ところが不思議なことに司馬のそれには溢れんばかりの愛情を感じます。おおらかな高揚感に包まれていたあの時代を、畏怖の念と多分の憧れを含んで、彼の流儀で最上級に評価した結果なのでしょう。司馬にとってもあの時代は特別なのです。

願わくは、子ども達にもかくあって欲しい。ものわかりが悪くて楽道家、大いに結構じゃありませんか。子規や真之と同じように、青臭く、夢を一途に追い求めて欲しいのです。閉塞感漂う世の流れに竿を立てて、抗える人間に育って欲しい。

親として、PTAとして、その後押しの一助になりたいと考えています。1年間、どうぞよろしく願いいたします。

＊ 「心をあわせて ー子どもたちのためにー」
＊ 校長 染田 祥孝



保護者の皆様には、日頃から松山南高等学校の教育活動に御理解と御支援をいただいておりますことに対しまして、心から感謝申し上げます。

私の娘もこの学び舎でお世話になりましたので、南高の保護者という立場では、私も皆様と同じであります。保護者の方々の想いを大切にしながら、お子様にとって満足度の高い「南高」でありたいと、教職員一丸となって取り組んでいるところです。

＊ 親として、当時、願ったことは、大きく3点。「どうか3年間元気で学校に通い」、「友達に恵まれ」、「将来を見据えた進路決定をしてほしい」ということであります。＊ 自転車で交通事故に遭わないように、人とうまく付き合い社会性ができるように、少しは勉強をして志望大学に合格しますように、と日々念じていました。人生には紆余曲折はつきものであり、思いどおりにいかないことの＊ ほうが多いのですが、「南高」が持つ伝統の力、それは「のびのびとした校風」であったり、「周りの生徒の学習意欲の高さ」であったり、「大きく包み込み、温かく見守ってくださる先生方の指導」であったりなのですが、その伝統の力のお蔭で、三つの願いをかなえていただきました。＊ 南高を卒業して、早くも9年余りが経過しましたが、当時の友達との交流はいまだに続いており、かけがえのない財産となっています。

＊ さて、そのような「南高」で学び、「南高」を創り上げていく主役は、お子様である生徒たちです。それを、学校で見守り、導いていくのが教職員です。家庭で支え、励まし、背中を押していくのが保護者の皆様です。主役が思いっきり、学校という舞台で活躍できるよう、心を合わせて、お子様の成長を見守ってまいりましょう。今後とも、御協力をよろしくお願いいたします。

—新役員— ”よろしく願いします”



会長
三好 真一



副会長
八木 千代



副会長
伊藤 温子



副会長
松田 純子



副会長
橘 亮



副会長
豊田 靖英



副会長
塩見 剛



副会長
岡本 直美



副会長
清家 一茂



副会長
徳田 幸治



監査委員
馬越 綾



監査委員
松本 愛



副会長
谷岡加寿美



副会長
渡部 麻弥

1くろごさま
でした

平成30年度 PTA地区選出理事

番号	地区名	No.	氏名	生徒名
1	松山 東部	1	※ 八木 千代	303 美南
		2	伊藤 温子	206 信敬
		3	松田 明子	207 せり
		4	高須賀 身江子	104 穂佳
2	久米 小野 久谷	5	※ 松田 純子	203 結
		6	平岡 敬子	204 萌愛
		7	高田 義仁	208 蒼大
		8	高市 美智墨	209 康平
		9	柴岡 絵里	105 友志
		10	三神 千佳子	107 亮介
		11	代木 幸代	108 優翔
3	勝山 城西 雄新	12	※ 中矢 典子	303 虎次朗
		13	森 文	205 皓平
		14	小田 和何子	209 翔也
		15	藤原 知恵	209 諒
		16	井上 史	106 拓海
		17	馬越 綾	107 裕太
		18	橘 亮	
4	津田 西 垣生	19	※ 高瀬 勝也	308 幹斗
		20	鶉籠 千代美	203 大斗
		21	川上 祥子	106 瑛之朗
5	内宮 鴨川 北	22	※ 大西 まゆみ	307 泰輝
		23	大森 美保	208 あゆな
		24	室田 久美子	101 野々花
		25	政瀧 伸子	107 幹太
6	余土 椿	26	松本 一葉	303 遥
		27	岩崎 寿美	309 新
		28	廣川 三枝子	309 直哉
		29	谷口 初美	205 未歩
		30	※ 豊田 靖英	205 さくら
		31	釘宮 美和	206 雄大
		32	松浦 洋子	107 慶昌

番号	地区名	No.	氏名	生徒名
7	南 南第二	33	※ 宇都宮 弥生	303 瑠子
		34	渡辺 純子	201 尊
		35	山口 雅代	207 佑太
		36	矢野 祐子	101 吏桜
		37	丹下 いづみ	105 大知
		38	能仁 美奈子	108 菜々美
8	松山 北部	39	※ 田村 ゆかり	306 脩純
		40	山川 亜希子	307 莉奈
		41	河内 眞美	208 晟己
		42	金子 芳子	101 恭典
		43	三好 知恵	107 遥花
		44	吉田 知恵子	305 優太郎
9	東温	45	※ 岡本 直美	308 惠里佳
		46	上岡 みはる	203 真悠子
		47	安藤 育子	204 雪乃
		48	榊野 弥生	105 美乃里
		49	田村 美佳	106 友
		50	吉岡 友美	302 佑香
		51	※ 三好 真一	303 詩乃
10	松前	52	新島 真佐美	305 真桜
		53	宇都宮 美智	206 花音
		54	佐々木 直美	102 梨乃
		55	小西 浩美	104 乃愛
		56	※ 上田 徳子	301 彩可
11	伊予	57	森 善美	306 勇誠
		58	山崎 美保子	209 脩生
		59	大野 美幸	209 莉実
		60	島田 ゆかり	103 梨花
		61	※ 清家 一茂	303 日向
12	松山 南部	62	土居 奈津	309 龍之介
		63	徳田 幸治	208 花奈
		64	窪田 文	209 大喜
		65	長岡 妙子	209 桃子
		66	門田 直美	102 欧祐
		67	松本 愛	102 諒

※ 常任理事

PTA三役

平成30年度 PTA校内理事名簿

役職	氏名	備考
校長	染田 祥孝	校長
副会長	門田 篤稔	教頭
〃	重松 聖二	教頭
〃	渡部 邦彦	事務長
常任理事	大塚 齊	1年学年主任
〃	鶴久森 晃	2年学年主任
〃	高宮 佳子	3年学年主任
〃(事務局)	石丸 靖夫	総務課長
〃	田中 英樹	環境・厚生課長
〃	宮脇 輝樹	人権教育・研修課長
〃	宮内 俊洋	教務課長
〃	谷口 みち佳	進路指導課長
〃	戸 莉 真人	図書・情報課長

役職	氏名	備考
常任理事	居林 市郎	生徒指導課長
〃	兵頭 靖子	特活課長
〃	亀井 昭三	保健・相談課長
〃	河野美千代	SSH推進課長
〃	本藤 雅彦	理数科長
〃	三宅 仁美	事務係長
事務局	和泉 由香	総務課
〃	乗松 良輔	〃
〃	武井 恵美	〃
〃	清川 的	〃
〃	仲岡 大樹	〃
〃	河原田 新	〃

19名+事務局6名=25名

平成30年度 PTA 定期総会報告

さる5月6日(日)、本校体育館においてPTA定期総会が開催されました。

はじめに、橘前会長より、開会の挨拶があり、続いて染田校長より、「温かい学校づくりと生徒の心を耕す教育を目指していきたい。」との挨拶がありました。また、役員改選後、三好真一新会長より、着任の挨拶がありました。

リレー・綱引き大会の御観覧、総会、学級懇談会と、長時間にわたり、大勢の保護者の皆様に御参加いただきましたこと、誠にありがとうございました。今後も本校の教育活動並びにPTA活動に御協力いただきますようお願い申し上げます。



リレー・綱引き大会の様子



染田校長の挨拶の様子

平成30年度 PTA 研修旅行についての御案内

1 研修期日

平成30年6月29日(金)

2 日程・研修コース(移動はすべてバス)

7:00 本校出発
↓
岡山大学見学
↓
「西の屋赤坂店」(昼食)
↓
桃茂実苑(白桃狩り)
↓
17:45 本校着

なお、行程は都合により変更することがあります。

3 経費 3,000円



平成28年度PTA研修旅行の様子(於:岡山大学)

